聖中だより

http://schit.net/tama/jhhijirigaoka/ ユネスコスクール・コミュニティスクール オリンピック・パラリンピックアワード校



学校教育目標

- ・心身ともに健康で実践力のある生徒
- ・深く考え進んで学ぶ生徒
- ・人や物・自然を大切にする生徒

ポジティブな考え方で人生を豊かに ~土田和歌子選手に講演をしていただきました。~

校長 麻生 隆久

1月17日(月)に、本校の保護者でもいらっしゃるパラリンピアンの 土田 和歌子 選手をお招きして、全校生徒に向けて御講演いただきました。

土田選手は、高校2年生の時に交通事故に遭い、それ以来、車いすの人生を送ることになりました。それでも、生来のポジティブな考え方を支えにして、気持ちを切り替え、自分のやれることや、やりたいことに次々に挑戦していきました。その結果、アイススレッジでパラリンピアンとなり、長野パランピックで見事に 1,000 流と 1,500 流で金メダルを、100 流、500 流で金メダルを獲得。その競技がパラリンピックから外れると、陸上競技に転向し、アテネパラリンピックで、見事 5,000 流で金メダルを、フルマラソンで銀メダルを獲得し、日本人として初めて、夏冬での金メダリストとなりました。今回の講演は、1時間ほどだったため、そこに到達するまでの御苦労については、あまり詳細には語られませんでした。もちろん、その裏には、並々ならぬ試練と努力があったことは疑う余地もありませんが、土田選手のお話からは障害を悔やむような悲壮感はあまり感じられませんでした。むしろ、一人のトップアスリートとしての明るく自信にみなぎる話しぶりに引き込まれ、私たちは大きな勇気を与えていただきました。

人は誰でも、大なり小なり困難や問題を抱えています。しかし、その事実をしっかり受け止め、新たな目標を立て、そこに向けて最善を尽くすこと自体に大きな意味があり、それが自分の人生を豊かなものにすることになるということを学ぶ機会となりました。そして、今回の土田選手の御講演は、本校の生徒達にとって、実にタイムリーでもありました。

まず、1 年生は、1 月24日から、2 泊3 日でスキー教室に行くはずでしたが、オミクロン株による新型コロナウィルス感染症の急速な拡大が続き、残念ながら中止せざるを得ませんでした。これまで生徒達は実行委員を中心に、様々な準備に取り組み、あとは当日を待つだけと楽しみにしていただけに、とても残念そうでした。しかし、月曜日に登校してくる生徒の様子や授業の様子を見ていると、気持ちを切り替え、普段と変わりなく、しっかりと生活している姿を見ることができました。25 日には、代替行事として学年レクを実施しましたが、みんなで協力し合って、楽しそうに取り組んでいました。スキー自体はできませんでしたが、移動教室の目標には近づけたのではないかと思います。また、これまで取り組んできたことは、来年以降の校外学習につながる大切な成果と言えるでしょう。

2年生も、職場体験が中止となり、将来の職業を考える上で、大切な機会が一つ減ってしまいましたが、今回の土田選手のお話は、自分がどう生きていくかという点で示唆に富むものでした。将来、どのような仕事に就くにせよ、たとえそ

れが自分の望みどおりの仕事だったとしても、何の問題も無く働き続けることができるとは限りません。むしろその逆の方が多いと思います。そんなとき、その事実に背を向けるのではなく、自分の成し遂げたい姿やあるべき姿をイメージして邁進すれば、充実した人生につながっていくことを感じてもらえたのではないでしょうか。

さらに3年生は、都立高校推薦入試の直前でした。人生初の入試という人が多く、とても不安な日々を過ごしていた時に、土田選手の「失敗は考えない」というポジティブな考え方に勇気づけられた人も多かったようです。講演後の感想にも、「これから不安もあるけど、失敗を考えずに挑戦しようという気持ちになれた」というような感想がいくつも見られ、この時期に土田選手においでいただいて、本当に良かったと改めて思いました。今回の土田選手のお話を一人一人が人生の糧とすると共に、パリ大会での金メダル獲得を願って、皆で応援していきたいと思います。







オリンピック・パラリンピック教育 講演会 <パラリンピアン 土田 和歌子さんをお招きして>











MOSSAイベントレッスン (3年生) <フィットネス・インストラクターの指導を受けて>

1 年生の時よりずっと副籍交流を続けて来た、都立多摩桜の丘学園の田村 航くんもオンラインで参加しました。











移動教室代替レク(1年) <聖中オリジナル・ルールのボッチャ大会>

1 組縦割り集団がSDGsの取組で育てた大根を販売して得た収益をユニセフに 募金しましたが、先日、その返信としてユニセフより感謝状が届きました。



2・3月の予定





- 2/ 1 (火) 学年朝礼 オリパラ英会話
 - 2 (水) 安全指導 都立推薦発表 地域未来塾 レディネステスト講習(2年)
 - 3 (木) 専門委員会
 - 4 (金)中央委員会 都立1次出願受付終
 - 5(土)授業日
 - 8 (火)生徒会朝礼
 - 9(水)実力テスト(2年) 地域未来塾
 - 10(木)私立入試等始 子どもみらい会議
 - 11(金)建国記念の日
 - 14(月)避難訓練
 - 15(火)全校朝礼 オリパラ英会話 学校運営協議会
 - 16(水)レディネステスト振返り 地域未来塾
 - 17(木)定期考查1週間前
 - 21(月)都立1次入試
 - 23(水)天皇誕生日
 - 24(木)~28(月)第4回定期考查
- 3/1(火)安全指導都立1次発表
 - 2 (水)地域未来塾 人権教育講演会

- 3 (木)作品展準備
- 4(金)都立2次出願
- 5 (土)授業日 作品展
- 7(月)薬物乱用防止教室(3年)
- 8 (火)全校朝礼 避難訓練 専門委員会(最終)
- 9 (水)都立2次入試 地域未来塾
- 10(木)修学旅行前日指導(3年)中央委員会
- 11(金)~13(日)修学旅行(3年)
- 14(月)修学旅行振替休業日(3年)
- 15(火)生徒会朝礼 保護者会(3年)都立2次発表
- 16(水)卒業式予行 給食終(3年)
- 17(木)卒業式準備
- 18(金)卒業式
- 21(月)春分の日
- 22(火)保護者会(1,2年)都立定時2次出願
- 23(水)学年集会 給食終(1,2年)
- 24(木)大掃除
- 25 (金)修了式 都立定時2次入試
- 26(土)春季休業日始
- 28(月)都立定時2次発表